

エンジェルス イヤリング®

Angel's earring

Flower Data

アカバナ科フクシア属／冬越し可（寒冷地除く）
【開花時期】5～10月
【その他】花径：3～4cm
草丈：30cm前後



土・鉢について

用土、鉢、元肥、追肥（液体肥料）を準備しましょう。

●【用土】新しい土を使いましょう。古い土の場合、病原菌などが残っている場合がありますので、市販の培養土を準備して新しい土で植えてください。花の育ち方が違います。

●【鉢（プランター）】プランターに植え込む場合の株数の目安は、30cm直径の丸鉢プランターに3株です。

置き場所

直射日光を好みます。

●春には、風通しがよく、半日くらい直射日光が当たる屋外で管理してください。

水やり

土が乾いているのを確認してから、たっぷりと与えましょう。

●植え込んだら先ず鉢底から流れるくらいに水を与えてください。その後は、表面の土が乾いたら株元にたっぷりと同様の水やりを。

ポイント ●水切れによってしおれると回復しない場合があります。ハダニ防止の意味で時には株全体に水を掛けてください。

肥料

定期的に与えましょう。

●市販の肥料を準備しましょう。花をたくさん咲かせるためには欠かせません。植込み時には直径30cmのプランターに置き肥として元肥を5粒混ぜ込みましょう。

●追肥は植え込み後1週間くらい経ってから、市販の液肥を2週間に一回のペースで定期的に欠かさずやってください。

●花が咲いているときは、液肥を週に2回程度与えても良いでしょう。

※お手持ちの肥料に記載されている肥料の使用方法、濃度、頻度を参考にしてください。

ポイント ●置き肥として元肥5粒を月に一度、必ずあげるのがポイントです！

その他ポイント

エンジェルス イヤリングは関東以西の温暖な地域では冬越し可能です。

●秋が過ぎ花が終ったら枝先を軽く刈り込み、日当りの良い場所で管理してください。エンジェルス イヤリングは、枝だけになっても枯れたとは限りません。

●水やりは回数を減らし、肥料は特に必要ありません。

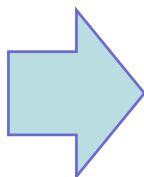
●春になり新芽が吹いたら一回り大き目の鉢に植え替え、元肥をほどこしてください。

ポイント ●間延びしてきた枝先を軽く刈り込みます。但し、エンジェルス イヤリングは木本性のため、草本性に比べて成長が遅いので、こまめに枝先を摘むことはおすすめできません。

●植え込み直後にポリポットからはみ出ている枝葉をまず刈り込んでもかまいませんし、2～3週間のうちにこまめに枝先を摘んでもかまいません。

●あとは、日当り・水やり・肥料やりをきちんと行い、病害虫に注意すればOK。1ヵ月から1ヵ月半で満開になります。エンジェルス イヤリングの場合、ハダニにご注意いただく他、特にスズメガなどの幼虫による喰害にご注意ください。幼虫を見つけた場合はすぐに捕殺してください。

【刈り込み前】



【刈り込み後】



満開時

植え込み後 約1か月半

●小さかった苗も大きくなり、赤く可愛い花をたくさん咲かせました。

ポイント ●日常管理に「花殻摘み」を加えてください。こまめに花殻を摘み、結実させないことが大切です。

*花を放っておくと赤紫の実がつきますが、害虫駆除に施した農薬の関係もあり、食することはお薦めできません。

●梅雨時は天候も不順で台風もよく襲来します。マンション高層階のベランダなどでは特に激しい風雨で枝が折れたりしないように気をつけてください。

【夏場に向けて】

●従来のフクシアに比較して耐暑性に優れ、容易に夏を越すことができますが、風通しのよい日陰で管理してください（盛夏も同様）。一度しおれさせると回復しない場合があります。また、夏場は肥料も薄めにするなど、控え目にしてください。

●こうした管理を怠らず、花を秋まで楽しみましょう。株が大きくなり形が乱れてきたり、花が少なくなってきた時には、形を整える程度の軽い刈り込みをおこなってもかまいません。



1か月後

植え込み後 約2か月半

一段と大きく成長して花数もたくさん

●かなり草姿が乱れてきましたが、基本的にはこのままで大丈夫です。思い切った切り戻しを行うことはお薦めできません。



栽培の過程でご不明な点やお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

サントリーフラワーズお客様センター

電話番号：0570-550-087

(平日10:00～17:00 土・日・祝日休)

メールによるお問い合わせ info@suntoryflowers.co.jp

サントリーフラワーズホームページ <http://suntory.jp/FLOWER/>